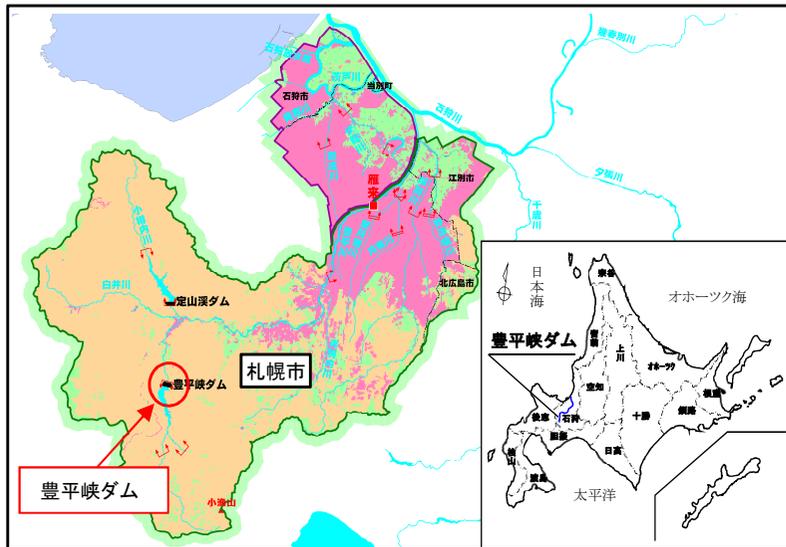


◇堰堤改良事業 【豊平峡ダム(石狩川水系豊平川)】

ほうへいきょう いしかり とよひら

- 「大規模地震に対するダム耐震性能照査指針(案)」及び H23年東北地方太平洋沖地震等の知見を踏まえて、耐震性照査を行った結果、L2地震(ダム地点における想定最大地震:M6.5相当)に対する安全性を確保するためには、ダムの上部の耐震補強が必要となった。
- ダム堤長の上部において鋼棒挿入によるダム本体の補強工事により耐震性能を向上させ、それによりダムを機能確保し、197万人都市である札幌市民の安全(洪水防御)と水道用水・電力の安定供給を確保する。

◆ダム位置図



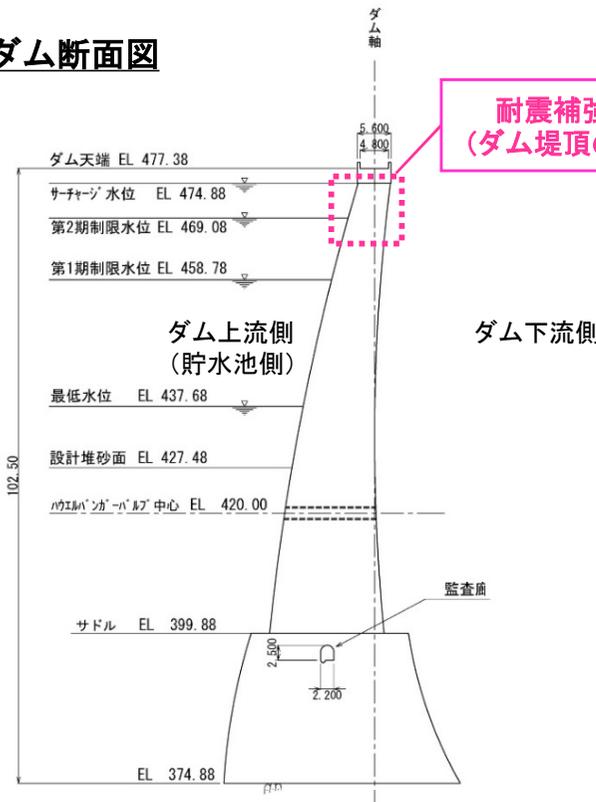
◆事業計画

事業着手: 令和3年度(事業期間は精査中)
 主な事業内容: 耐震補強
 (堤頂部、門柱部、クレストゲート)

◆ダム下流正面写真

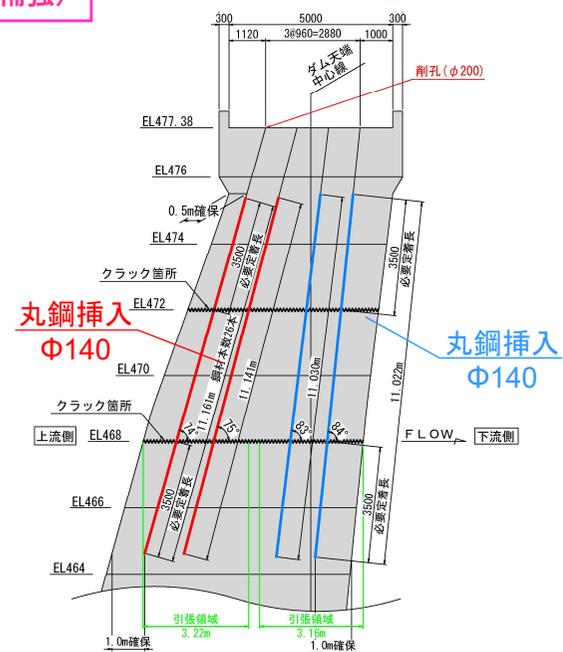


◆ダム断面図



耐震補強を行う範囲
 (ダム堤頂の上部を補強)

◆耐震補強断面図 (ダム断面上部を拡大)



◆ダム諸元

- ・形式: アーチ式コンクリートダム
- ・目的: 洪水調節、水道、発電
- ・堤高: 102.5m
- ・堤頂長: 305.0m
- ・総貯水容量: 47,100千m³
- ・竣工年: 昭和47年(1972年)(完成後49年)
- ・利水者: 札幌市(水道)、電力(北海道電力(株))